

「政治」についてのアンケート

<調査概要>

調査方法： インサーチモニターを対象としたインターネット調査
分析対象者： 札幌圏内在住の20代・30代の男女
調査実施期間： 2010年6月16日(水)～6月18日(金)
有効回答者数： N=246

全体	246名	100%
20代	118名	48%
30代	128名	52%

実施機関： 株式会社インサイト

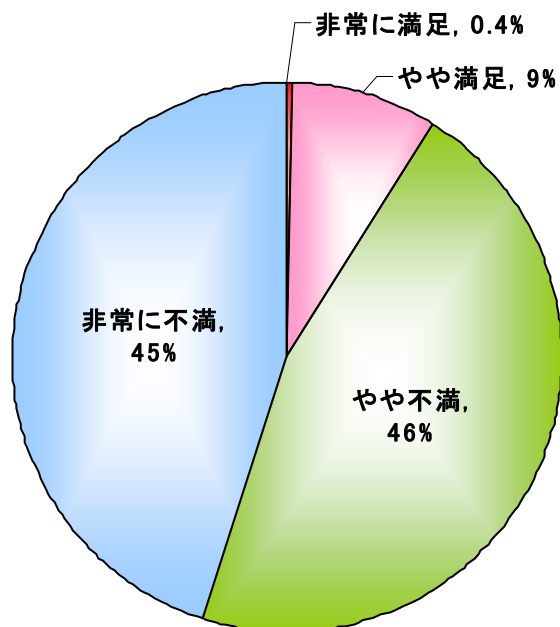
<結果の要約>

- 20代、30代の約9割(91%)が現在の政治に不満を抱いており、うち、4割強(45%)が「非常に不満」と感じている。
- 20代、30代の7割(70%)が政治に関心をもっており、最も関心の高い政治課題は「景気・税制・財政改革」が上位に挙がり、次いで、「年金問題」、「雇用・就労問題」、「教育・子育て」、「医療・介護」、「社会保障制度改革」、「所得などの格差問題」が続く。
- 候補者選びにおいては、「候補者の政策/公約(マニフェスト)」が上位に上がり、次いで「日本や国民の将来を真剣に考えていること」、「人柄/好感度」、「クリーンであること」が続く。
- 20代、30代における第22回参院議院議員選挙への投票意向者は約8割(83%)。投票すると思う政党/政治団体として、比例代表、選挙区の双方で「民主党」が上位に挙がり、「自民党」が続く。また、投票理由として、民主党は「自分が気にしている政治経済の不安や問題を解決してくれそうだから」が上位に挙がる。一方、自民党は「実績があるから」が上位に挙がる。
- 「日本の政治や経済がよりよくなるために自分ができる/やるべきと思うこと」に関する自由意見では、「政治に関心を持つ」、「選挙に行く」、「自分の意見を持つ」といった声が目立つ。

【政治への満足度/関心度】

＜政治への満足度＞

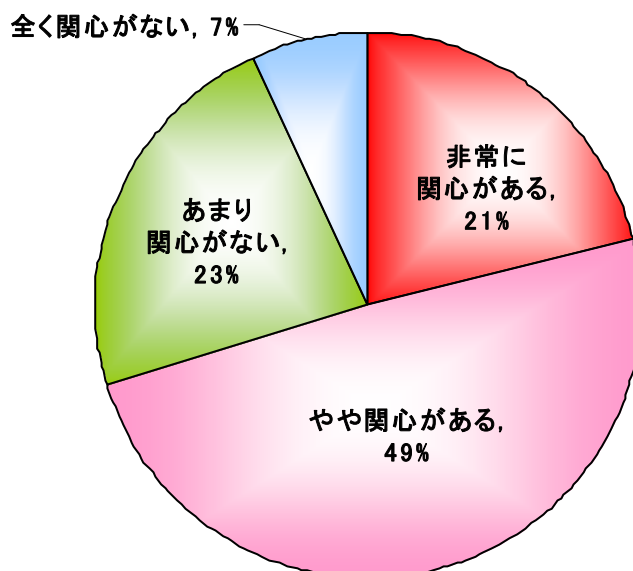
Q:あなたは、現在の政治にどのくらい満足していますか。



※Base: 全体 (N=246)

＜政治への関心度＞

Q:あなたは、「政治」にどのくらい関心がありますか。



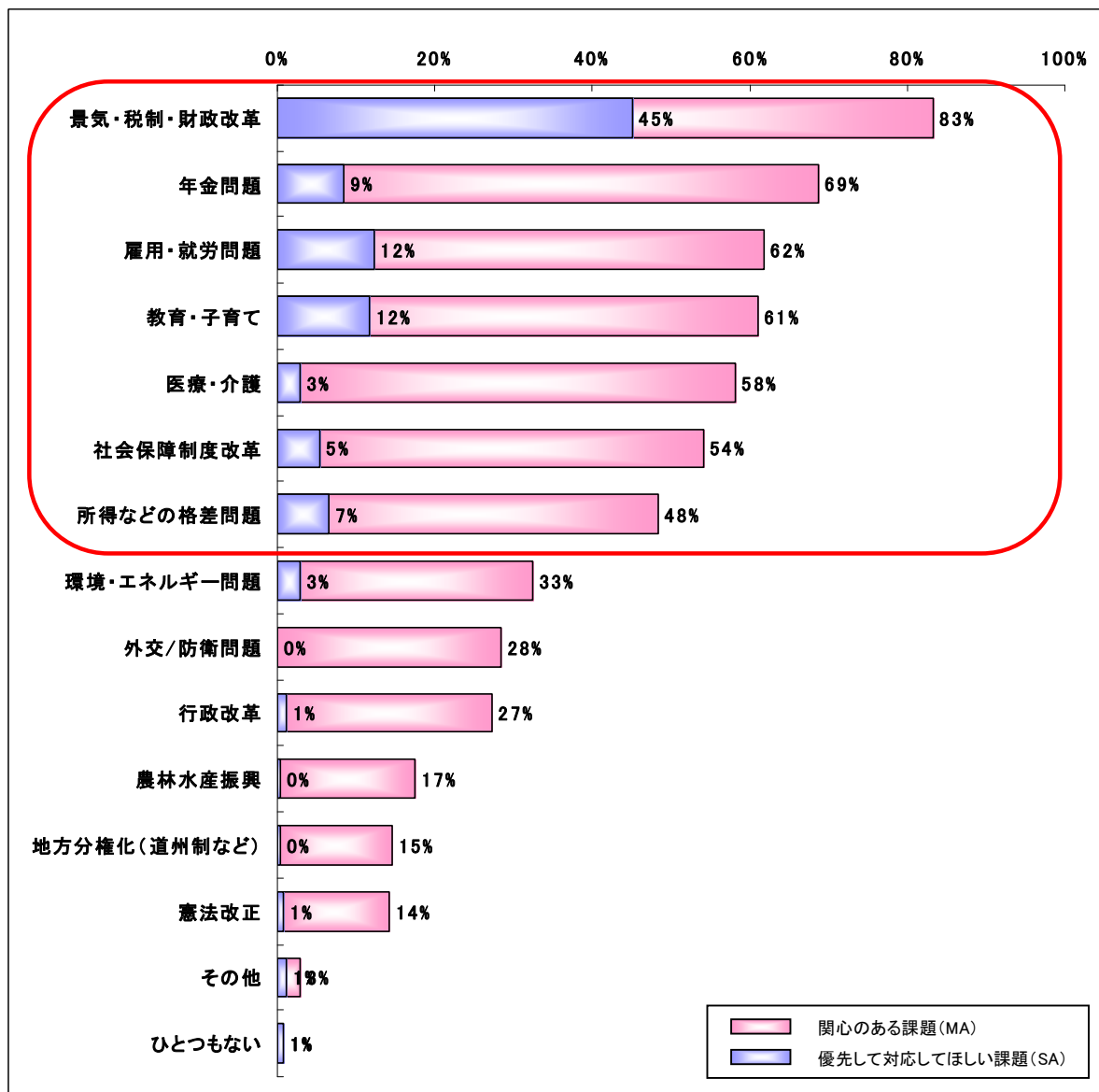
※Base: 全体 (N=246)

- 20代、30代の約9割(91%)が現在の日本の政治に不満を抱いており、うち、4割強(45%)が「非常に不満」と感じている。
- 20代、30代の7割(70%)が政治に関心を持っている。

【関心ある政治課題/優先してほしい政治課題】

Q: あなたが関心のある政治課題をすべてお選びください。(いくつでも)

Q: あなたが政府に対し、最も優先して対応してほしいと思う政治課題をひとつだけお選びください。

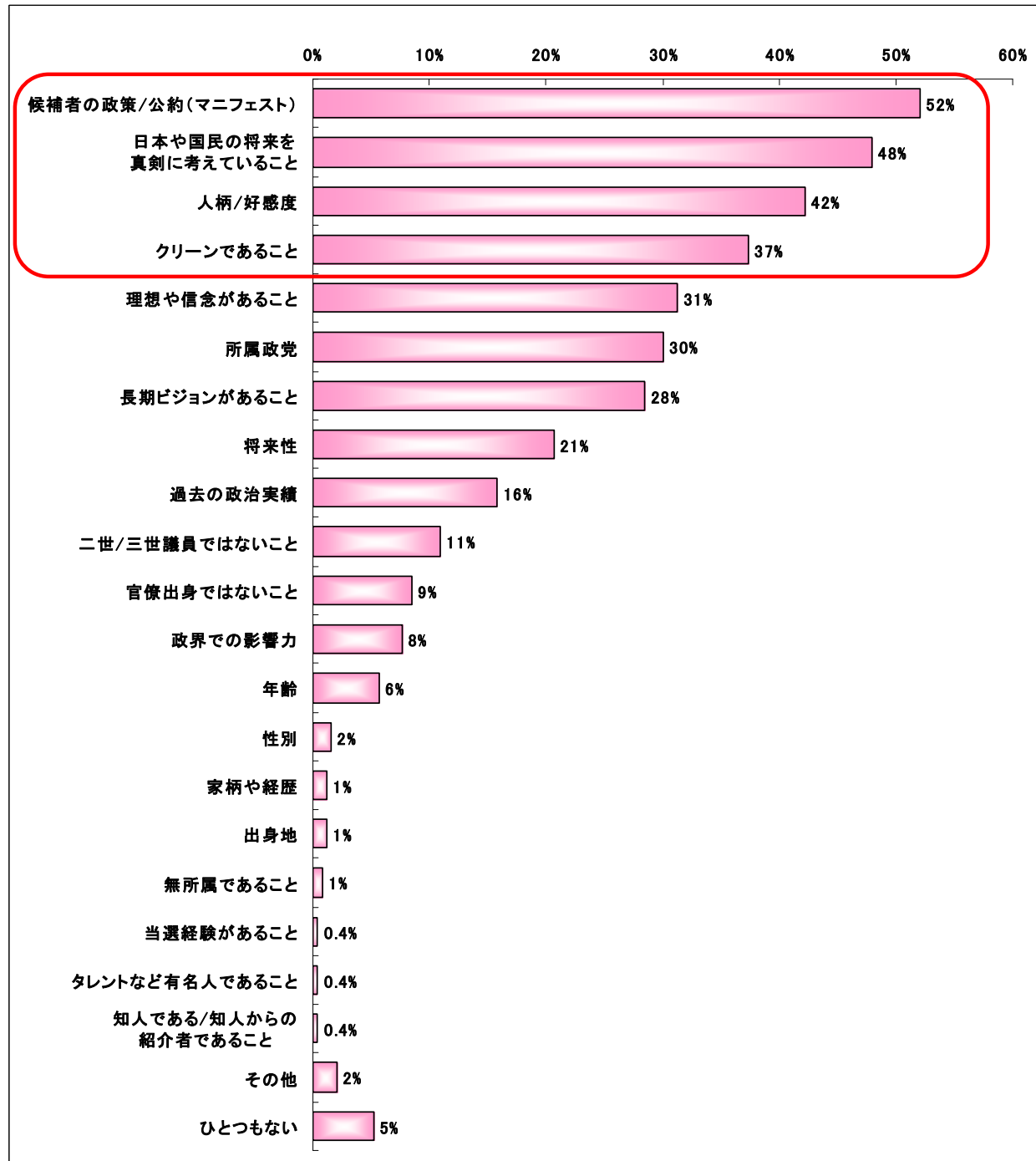


※Base: 全体(N=246)

- 「景気・税制・財政改革」に対する関心者が最も多く、全体の約8割(83%)を占め、優先的に取り組んでほしいと感じている割合も4割強(45%)を占める。
- その他、関心のある政治課題として「年金問題」、「雇用・就労問題」、「教育・子育て」、「医療・介護」、「社会保障制度改革」、「所得などの格差問題」などが上位に挙がる。

【候補者を選ぶ重視点】

Q: 選挙であなたが候補者を選ぶ際に重視する点をすべてお選びください。(いくつでも)

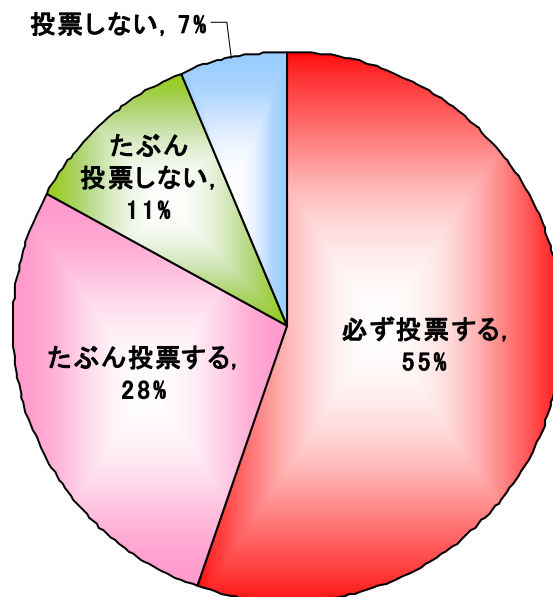


※Base: 全体 (N=246)

➤ 投票する候補者を選ぶ際、「候補者の政策/公約(マニフェスト)」が上位に挙がり、次いで、「日本や国民の将来を真剣に考えていること」、「人柄/好感度」、「クリーンであること」が続く。

【次期参議院議員選挙の参加意向】

Q:あなたは、第22回参議院議員選挙に投票しますか。(不在者投票含む)

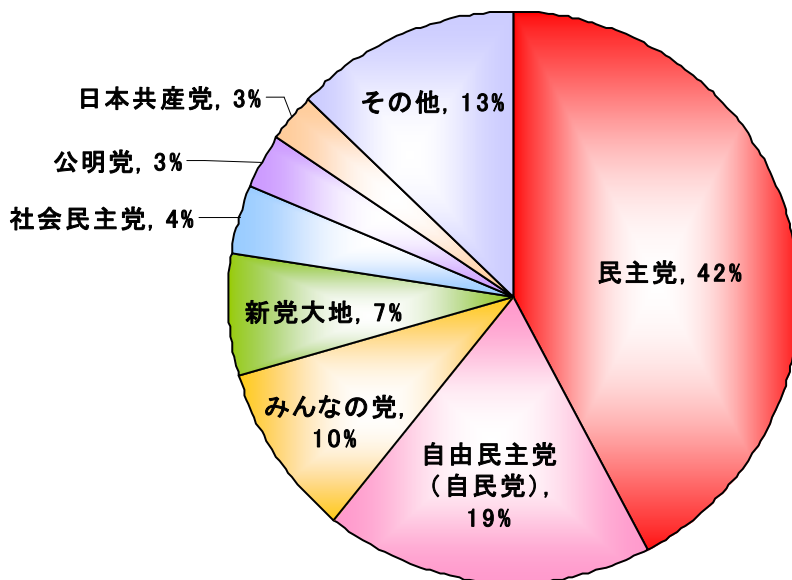


※Base: 全体(N=246)

➤ 7月11日に実施される第22回参議院議員選挙への投票意向者は約8割(83%)を占める

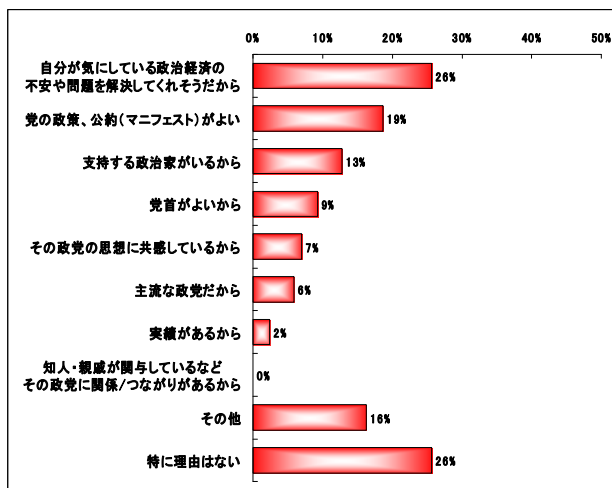
【比例代表での投票意向】

Q:あなたが、比例代表で投票すると思う政党/政治団体をひとつだけお選びください。
また、その理由についてあてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



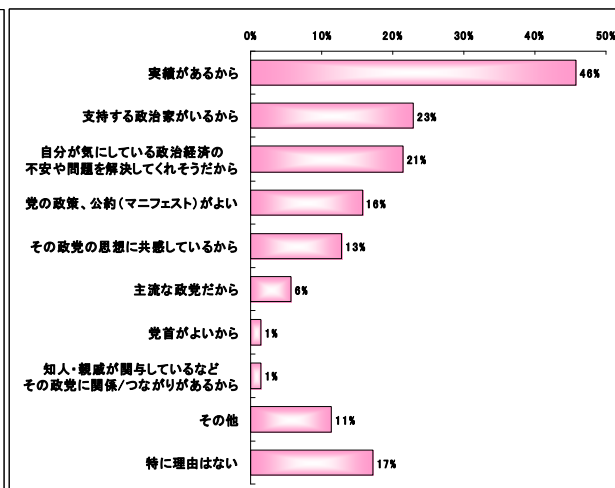
※Base: 全体(N=246)

民主党



※Base: 比例代表での民主党投票意向者(N=86)

自民党

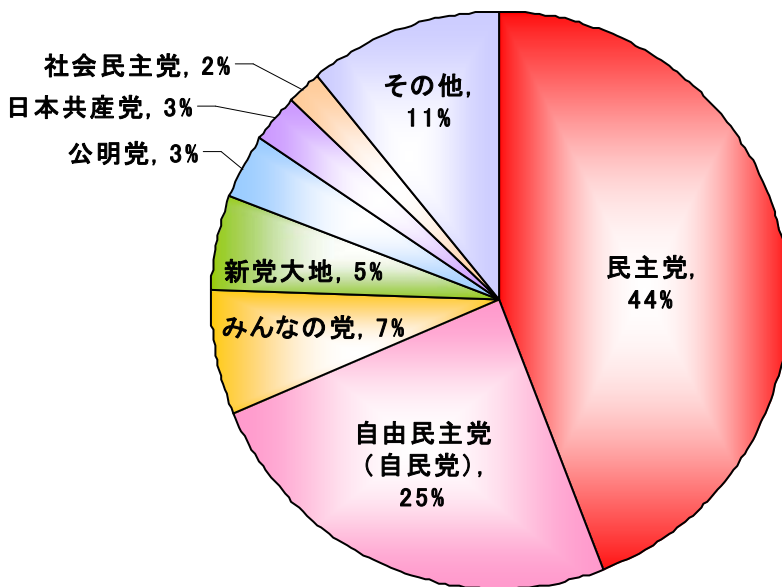


※Base: 比例代表での自民党投票意向者(N=38)

- 比例代表での投票意向は、「民主党」が上位に挙がり、「自民党」が続く。
- 「民主党」への投票理由として「自分が気にしている政治経済の不安や問題を解決してくれそうだから」が上位に挙がる。一方、「自民党」への投票理由は「実績があるから」が最も多い。

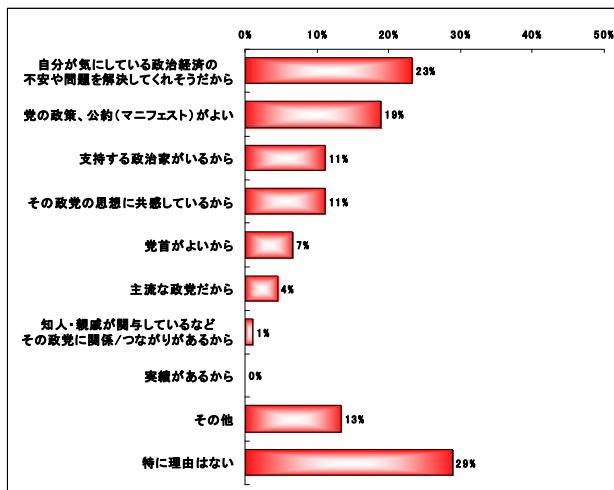
【選挙区での投票意向】

Q:あなたが、選挙区で投票すると思う政党/政治団体をひとつだけお選びください。
また、その理由についてあてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



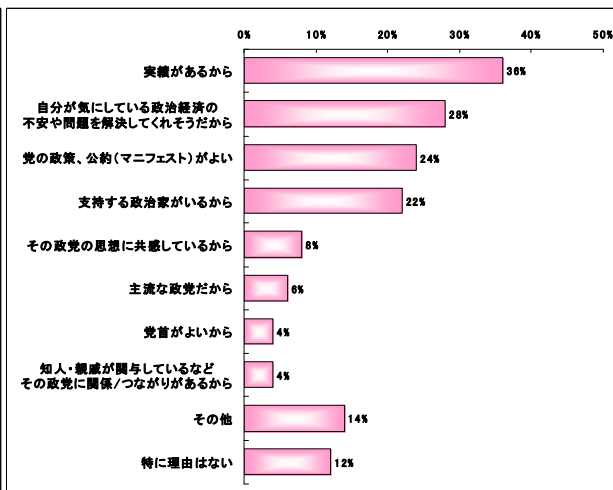
※Base: 全体(N=246)

民主党



※Base: 選挙区での民主党投票意向者(N=90)

自民党



※Base: 選挙区での自民党投票意向者(N=50)

- 比例代表と同様に、選挙区での投票意向も「民主党」が上位に挙がり、「自民党」が続く。
- 投票理由も比例代表と同様に、民主党は「自分が気にしている政治経済の不安や問題を解決してくれそうだから」が上位に挙がり、自民党は「実績があるから」が上位に挙がる。

【日本の政治や経済がよりよくなるために自分ができる/やるべきと思うこと】

Q: 日本の政治や経済がよりよくなるために、あなたご自身が「一人の国民として、できる/やるべきと思うこと」をご自由にお書きください。

【主要意見】

- ・しっかりと人や政党を見て投票すること。(20代男性)
- ・真面目に働き、税金を納める。(20代女性)
- ・絶対に投票する。目先だけでなく、将来、次の世代のことを見据えた選択をする。政治家・政党が演説で話すことだけでなく、過去にどのような思想や行動をしてきたかをきちんと確認すること。イメージで選ぶことはやめること。(20代男性)
- ・マニフェストと、実績を比較して、本当にできる党なのかを確認していかないといけないと思う。そして、悪いことをしている人たちには、きちんと監視をしていくこと。また、国民を第一に考えてくれる政治家には支援できる体制を多くつくるなどしていくことも必要だと思う。その為に、政治の勉強をもっとしていくべきだと思う。(20代女性)
- ・選挙に行くことが大事だと思います。(20代女性)
- ・政治に関心をもってきちんと選挙に行く。(20代女性)
- ・きちんとマニフェストを読んで投票する。(20代女性)
- ・他人任せにしない。客観性をもつ。マスコミに左右されずに自分の考えに一致する人や政党に投票すること。(20代男性)
- ・日々きちんと仕事をし、税金を納め、結婚をし、子どもを生むこと。(20代女性)
- ・各政党や候補者の公約などをよく知り、報道に惑わされずに自分の意思で投票する。(30代男性)
- ・日頃の生活を含め、すべてのことに関心を持つことが自然と良い方向へ動くと思う。(30代男性)
- ・総理を変えただけで、支持率が上がったり、タレント候補者がトップ当選したり…。あまりにも容易すぎる気がします。自分にもあてはまりますが、国民がもっと政治について考えて、ちゃんと評価すべきだと思います。(30代女性)
- ・誰が当選しても同じ、と選挙権を放棄するのではなく、投票という形で自身の意見を主張すること。(30代男性)

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステム インサーチ」と明記の上、自由にご利用ください。

＜その他のお問い合わせ先＞

株式会社 インサイト インサーチ事務局

e-mail : info@insearch.jp